

[参考文献]

- 「古事記祝詞」「日本書紀上下」「風土記」「萬葉集 1,2,3,4」「古代歌謡集」(日本古典文学大系・岩波)  
「古代は輝いていたⅠⅡⅢ」  
「古代史の十字路」  
「神武歌謡は生きかえった」  
「失われた九州王朝」  
「盗まれた神話」  
「神武歌謡は生きかえった」  
「まぼろしの筑紫舞」  
「壬申大乱」  
「人麿の運命」  
「古代は沈黙せず」  
「倭国の源流と九州王朝」  
「古代史をひらく独創の13の扉」  
「関東に大王あり」  
「真実の東北王朝」  
「九州王朝の歴史学」  
「古代史の未来」  
「日本書紀を批判する」(以上 古田武彦氏著)  
「法隆寺のものさし」(川端俊一郎・ミネルヴァ書房)  
「岩戸山歴史資料館パンフレット」  
「吉野ヶ里遺跡パンフレット」  
「吉野ヶ里遺跡は語る」(大塚初重他・学生社)  
「日本古代文化の探求 風土記」(上田正昭編・社会思想社)  
「古代出雲と風土記世界」(瀧音能之編・河出書房新社)  
「飛鳥藤原の都」(狩野久・木下正史・岩波書店)  
「平城京」(田中 琢)  
「太宰府と多賀城」(石松好雄・桑原滋郎)  
「飛鳥と奈良」日本歴史シリーズ(世界文化社)  
「仏教の勝利」(梅原 猛・小学館)  
「藤原京と京」(奈良文化財研究所)  
「太宰府は日本の首都だった」(内倉武久・ミネルヴァ書房)  
「謡曲のなかの九州王朝」(新庄智恵子・新泉社)  
「百濟滅亡と古代日本」(全栄来・雄山閣)  
「初期歌謡論」(吉本隆明・河出書房新社)  
「太宰府」「鴻瀨館」(岡本顕實著<郷土歴史シリーズ>編集発行さわらび社)  
「日本書紀の編纂と九州年号」(正木裕)  
「今甦る聖徳太子」(塚屋太一他・出版文化社)  
「飛鳥寺と聖徳太子」(岡本精一・飛鳥寺)  
「古代を考える 蘇我氏と古代国家」(黛 弘道・吉川弘文館)  
「古代の飛鳥」(網干善教・学生社)  
「聖徳太子」(梅原 猛・小学館)  
「日本古代文化の探求 風土記」(上田正昭編・社会思想社)  
「壬申の乱」(直木孝次郎・塙選社)  
「聖徳太子の実像と幻像」(梅原 猛・黒岩 重吾・上田 正昭・他・大和書房)  
「日本の古代」(金関恕監修・早川 和子画・小学館)  
「卑弥呼 千七百年の謎を解く」(小路 信次・近代文芸社)  
「発掘の迷路を行く」(岡本 健一・毎日新聞社)  
「日本の古代遺跡4 奈良北部」(森 浩一・前園 実知雄・中井 一夫共著・保育社)  
「日本の歴史Ⅰ 倭国の誕生」(直木 孝次郎小学館)  
「葦牙彦舅は『彦島(下関市)の初現神』(古田史学会報 No97 西井健一郎)  
「穴戸伝承『磐余彦、東征す』」(西井健一郎)  
「当藝志耳とタギの地」(西井健一郎)